

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

（
申請番号：

試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

- ・研究課題名：大動脈食道瘻に対する治療戦略
- ・目的：大動脈食道瘻は死亡する割合が高く、治療方針は様々で一定の治療方針は定まっていません。当施設においても心臓血管外科と消化器外科（上部消化管）が共同で治療方針を検討し、二期的、三期的などの治療を行なってきましたが、大きな侵襲による体力低下などで完遂できない患者さんもいらっしゃり、手術後しばらく経過した時点での生命予後や身体状況・大動脈の状態も不良となっています。当施設では胸部ステントグラフト内挿術（TEVAR）や弓部置換術後の大動脈食道瘻に対して一期的に人工血管置換術、食道抜去、大網充填、食道後縦隔再建、腸瘻増設を開始しました。これまで行われた当院での大動脈食道瘻に対する治療成績を検討し、大動脈食道瘻に対する治療の向上を目指します。
- ・研究期間：臨床研究IRB承認日～2024年12月31日
- ・研究対象：2009年12月1日～2023年12月31日

利用し、又は提供する試料・情報の項目

：性別、年齢、入院期間、退院先、有害事象の有無とその詳細、身長、体重、既往歴、喫煙歴、糖尿病、脂質異常、透析の有無、高血圧、慢性肺疾患、腎機能、炎症所見、手術時間、人工心肺時間、心臓超音波検査（左室駆出率、左室拡張末期径、左室後壁径、心室中隔径）、外来受診時の心電図、CT、追加治療の有無、退院後の生死、大動脈関連イベントの評価をカルテから調査します。

利用する者の範囲

：埼玉医科大学国際医療センター 心臓血管外科 吉武明弘

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

：埼玉医科大学国際医療センター 心臓血管外科 吉武明弘